

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

第5回 演奏者からの提言

吹奏楽のソルフェージュ

今、日本の吹奏楽人口は100万人。20人に一人、あるいは10人に一人は吹奏楽経験者とも言われている。音楽のキャリアが、中学・高校時代での吹奏楽から始まった、という人は多い。また、現在、プロ・オーケストラなどで活躍している管楽器、打楽器奏者、さらに、音楽大学の管・打楽器の学生の多くは、かつて吹奏楽を経験してきているだろう。そのため、スクールバンド(学校で行われている吹奏楽)は、管・打楽器奏者の音楽教育において極めて重要なものと言える。

その現場ではソルフェージュの側面はどのように教育されているのか。高校吹奏楽コンクールにおいて高い実績を持つ現場の指導者の講演により、様々な工夫や現状を学ぶ。そして続くパネル・ディスカッションにおいて、ソルフェージュ教育に携わる立場からの提案はないかを探る。

吹奏楽関係者のみならず、音楽教育関係者必見の機会となろう。

〈第1部〉講演

講師：常光誠治 (横浜創英中学・高等学校/オーボエ奏者)
佐藤 博 (千葉県立幕張総合高等学校/作曲家)

出演：神奈川県内高校生による小編成モデルバンド

〈第2部〉講師によるパネル・ディスカッション

出演：杉木峯夫 (東京藝術大学名誉教授/トランペット奏者)
伊藤康英 (洗足学園音楽大学教授)

常光誠治 (Tsunemitsu Seiji)

1937年 広島県生まれ
1959年 桐朋音楽大学器楽科卒業
大阪フィルハーモニー交響楽団
オーボエ首席奏者
1960年 日本フィルハーモニー交響楽団入団
1972年 新日本フィルハーモニー交響楽団
入団
現在 横浜創英中学・高等学校 指揮者
慶応義塾高校ワグネルソサイエティーオーケストラ 指揮者
慶応大学湘南藤沢校舎アイネクライネオーケストラ トレーナー
浜松医科大学オーケストラ トレーナー
上智大学ソフィアフィルハーモニックオーケストラ トレーナー
小澤征爾指揮 サイトウキネンオーケストラ メンバー



佐藤 博 (Sato Hiroshi)

千葉県出身。武蔵野音楽大学音楽学部作曲学科卒業。故渡部和雄氏に師事。在学中の作品に「吹奏楽のための『鼎』」、「2台のピアノのためのバガテル」などがある。
銚子市立銚子高等学校吹奏楽部、千葉県立幕張総合高等学校シンフォニックオーケストラ部の顧問及び指揮者として勤務する中、市民吹奏楽団光ウィンドオーケストラの音楽監督としても吹奏楽の指導に携わる。



この間、全日本吹奏楽コンクール4回出場。全国学校合奏コンクール6回出場(5年連続最優秀賞、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞他)。日本学校合奏コンクール全国大会出場(3年連続最優秀賞、文部科学大臣賞)。日本管楽合奏コンテスト全国大会8回出場(3年連続最優秀グランプリ賞、文部科学大臣賞)。全日本高等学校吹奏楽大会全国大会5回出場(連盟会長賞)。全日本アンサンブルコンテスト全国大会6回出場。

またフランス共和国(ワージュール市、ヴェール・レ・ヴァランス市、オンスコット市、プリアンソン市) ドイツ連邦共和国(エアバスバツハ市、フィリッゲン・シュヴェニンゲン市) オーストリア共和国(ウィーン)にて、各市の音楽院と交流しスクールバンドの長所を生かした数々の演奏会を行う。特にウィーン楽友協会グローサーザールでは、プロオーケストラ(ウィーンフィルハーモニー管弦楽団)のメンバーも絶賛するステージを展開。さらに、フランス・ドイツ国より指揮者として招聘され、記念演奏会を行った。CISM国際音楽協会より金メダルを授与される。

2015年1月25日(日)
13:30~16:00(13:10開場)
会場：洗足学園音楽大学
シルバーマウンテン

▼入場料

一般 3,000円 学生 1,000円
賛助会員 1,500円 (会員無料)

▼問い合わせ先

日本ソルフェージュ研究協議会事務局
Tel. 090-5566-8567
E-mail : ni-sol-ken@island.dti.ne.jp
www.ni-sol-ken.com
facebook www.facebook.com/nisolken

